

校正完全版
(完成)
3/18まで



社会福祉法人 尾花沢市社会福祉協議会

福祉おばなざわ

第 88 号

令和 8 年 3 月 31 日 発行

編集発行

社会福祉法人
尾花沢市社会福祉協議会
〒999-4224
山形県尾花沢市新町3-2-5
Tel. 0237-22-1092
ホームページ www.obanazawa-syakyō.jp



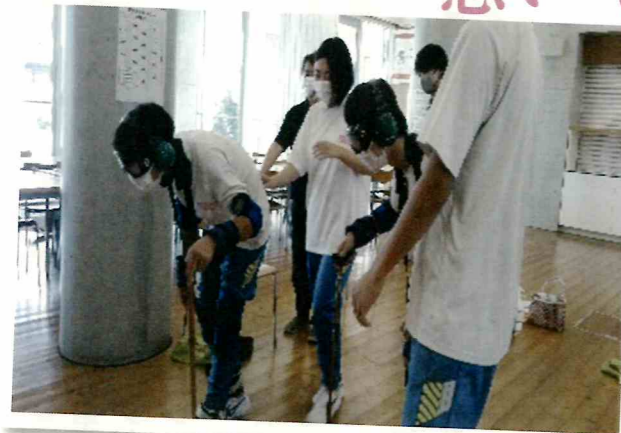
QRコード

福原中学校 福祉体験学習

昨年の9月11日(木)福原中学校の3年生 19名が福祉体験学習として、大石田町の障がい者自立生活センターほっとらいふの方々より、みんなに優しい心のバリアフリーをテーマにしたお話をうかがい、地域の中にある障壁(バリア)を知る機会になりました。車いす体験と高齢者疑似体験を行い、街の中で困っている人がいたら勇気をだして声をかけることで、障がいのある人もない人も日常生活が過ごしやすくなることを学びました。



～ 思いやりの心 ～



尾花沢市社会福祉協議会では、出前講座や高齢者疑似体験セット・車いすの貸し出しを行っております。貸し出しをご希望の方はお気軽にお声がけください。

3/10発行済

ボランティアだより

ありがとうございました!

除雪ボランティア



令和8年1月30日 福原中学校



令和8年1月17日 株式会社三和



令和8年2月7日 岩沼市スノーバスター



令和8年2月9日・10日
大山建設株式会社



令和8年2月12日
尾花沢市・大石田町広域連携推進協議会と東北学院大学

中高生ボランティアサークル

『風ぐるま』会員募集中!



中高生ボランティアサークル風ぐるまは現在16名で活動しています。土日祝日に市内外のボランティアに参加しており、バルーンアートをメインとして様々なイベントのお手伝いをしています。学生ボランティアに興味のある人は尾花沢市教育委員会社会教育課までご連絡下さい!



〈直通TEL: 23-3332〉



この広報紙には、赤い羽根共同募金の配分金が使われています



ボランティアだより

サマーヤングボランティアスクール 2025

R 7. 8月7日(木)

今年度のサマーヤングボランティアは、車いす・昔遊びをテーマに、尾花沢市内の小中高生 21 名が参加しました。午前は車いすの使い方について学び、実際外に出て車いすで街を散策や買い物体験、屋内では障がい者スポーツ大会の競技のフライングディスク、ストラックアウトを行いました。午後は昔遊びについてボランティア団体の「むかしを語る会いろり」さんを講師にお招きし、めんこやカルタなど昔ながらの遊びについて教えていただきました！



毎年夏休みに開催しています。
興味のある方は来年度のご参加
お待ちしております！



社会福祉協議会のホームページにもボランティアの掲載しております！
ご覧ください。

ふれあい体験ボランティア



ひまわり保育園 令和7年8月4日、5日活動



障害者支援施設新生園 令和7年7月31日活動

ボランティア保険

にご加入ください

基本タイプ350円

天災タイプ500円

(基本タイプ+地震・噴火・津波)

安心して
ボランティアを
するために…!

ボランティア活動中の事故によりケガをされた場合や、事故により他人にケガをさせたり、他人の物を壊してしまった場合に備えるボランティア保険があります。様々な活動スタイルに合わせたプランもございますので、詳しくは社会福祉協議会（☎22-1092）までお問合せください。



令和7年度 赤い羽根共同募金 実績報告

昨年の十月より実施いたしました「赤い羽根共同募金」のご協力ありがとうございました。実績を市民の皆様へご報告いたします。全額を山形県共同募金会へ送金し、令和8年度に県内の福祉施設の建設・増改築費や社協、あるいはボランティア団体などの事業費として配分されることとなります。尚、赤い羽根共同募金の3%は災害準備金として積立てられ、被災地のボランティア活動等に役立てられております。

戸別募金 (各世帯の封筒募金による寄付金)	1,984,710円
学校募金	5,264円
職域募金 (市役所各課、尾花沢市ふるさと振興公社、社会福祉協議会)	47,606円
個人募金	8,136円
その他	3,356円
令和7年度の実績額 (合計金額)	2,049,072円

歳末 たすけあい運動 実績報告

昨年十二月に実施いたしました「歳末たすけあい運動」のご協力ありがとうございました。頂いたご寄付は配分委員会の協議を経て、支援の必要な対象世帯へ義援金としてお届けいたしました。

寄付金 1,326,909円	戸別募金 1,326,909円
配分金 1,309,000円	たすけあい配分金 1,309,000円 (51世帯)
事務経費 17,909円	(内訳) 単身老人世帯 897,000円 (39世帯)
	老夫婦世帯 39,000円 (1世帯)
	障がい者世帯 256,000円 (8世帯)
	母子・父子世帯 31,000円 (1世帯)
	生活困窮一般世帯 86,000円 (2世帯)
	事務経費 17,909円

歳末たすけあい

共同募金の使いみちについては赤い羽根データベース「はねっと」からもご覧いただけます <http://www.akaihane.or.jp/>

令和7年度 賛助会費の納入 ありがとうございました

この度市内外の企業様のご厚意により、尾花沢市社会福祉協議会の賛助会費を納めて頂きましたのでご報告いたします。賛助会費は主にボランティア活動の推進、心配ごと相談所事業、児童生徒の福祉体験学習や広報誌の発行等に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

- (敬称略・順不同)
- 株式会社 友企画
- 平安堂セレクトモーターホール
- 中華料理 竹八
- 有限会社 まつもと
- 加藤自動車株式会社
- 三共開発株式会社
- 大山建設株式会社
- 奥田自動車有限公司
- ことぶき建設株式会社
- ツルケン株式会社
- 株式会社 矢作組
- 本間建設株式会社
- 株式会社 おーばん
- エムテックスマツムラ株式会社
- 尾花沢事業所

- 株式会社 協和製作所
- 株式会社 富士スポーツ
- 株式会社 成和技術
- 株式会社 大類兄弟商会
- 株式会社 尾花沢タクシー
- 株式会社 マルニシ
- 株式会社 明友
- 株式会社 伊助商店
- 株式会社 柴崎薬局
- 有限会社 柴崎建設
- 株式会社 はながさ建設
- 山形日産自動車株式会社
- 大石田尾花沢店
- 柏屋食堂
- 有限会社 尾花沢電気工事
- 株式会社 製麺屋川
- 有限会社 スカイファームおざき
- 有限会社 あべ農園
- 有限会社 寒月堂
- 株式会社 山形銀行 尾花沢支店
- 山形タイハツ販売株式会社
- 尾花沢店
- いかけや
- 株式会社 トヨタレンタリース山形
- 笹原魚店



設立30年に想う

尾花沢市ボランティア連絡協議会

会長 加藤 朋子

1月上旬まで雪が少なく今年こそは雪の少ない冬を過ごせると思っていた矢先、1月下旬からの大雪で、山形県が災害救助法を適用、本市も2013年2月以来13年ぶりに適用されました。しかしながらそんな大雪の中でも、確実に春の気配が感じられる昨今です。

さて、尾花沢市ボランティア連絡協議会も昨年結成30周年を迎え、10月16日に県社会教育連絡協議会顧問の金澤和子先生より「30周年そして未来へ」と題して講演いただきました。

社会が急激に変化する中(特に家庭や地域の在り方)、福祉活動を行う民間組織の重要性が増している事、現在の社会には民間組織のボランティア団体が必要不可欠であると説明がありました。複数のボランティア団体が加入する協議会は県内でも珍しく、30年間も活動を継続し

てきたことは素晴らしい事、ボランティア活動は自分も生きる力をもらっている。朝は希望、夜は感謝の気持ちを持って続けてほしいとお話していただきました。講演会終了後は、金澤先生を囲んで参加者全員で交流会。普段顔を合わせる機会が少ない会員同士が、お互いの活動を報告しあう等楽しく時間を過ごしました。金澤先生のお話にもありましたが、今後は新たな担い手の確保に向けみんなで知恵を出し合い40年、50年と未来へ繋いでいければと思っております。

結びになります。今冬の大雪で被害を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げます。



令和7年度 第9回 市民手づくりの福祉大会が開催されました



令和7年11月30日(日)に尾花沢市文化体育施設サルナートコンベンションホールにて「令和7年度第9回市民手づくりの福祉大会」が開催されました。

また、映画『お終活再春！人生ラプソディ』が上映され、多数の方々より鑑賞をいただきました。ここに尾花沢市社会福祉協議会会長表彰を受賞された方々をご紹介します。誠におめでとうございます。

令和7年度 尾花沢市社会福祉協議会 会長表彰 被表彰者名簿 (順不同、敬称略)

1. 民生委員・児童委員功労者

この表彰は、民生委員・児童委員として永年その職務に精励され、その功績が顕著である方に贈られるものです。

- 加藤英康、高橋民子、奥山賀子、加藤徳子、小関昌子、三浦広美、菅野 照、尾崎光子、秋保英子

2. 社会福祉事業関係功労者表彰

この表彰は、社会福祉施設、福祉団体の役員として永年その職務に精励され、功績顕著である方に贈られるものです。

- 【福祉団体役員】 石山洋幸

3. 心身障がい者自立更生者



この表彰は、事業所に就労し、障害の有無に関わらず社会参加の促進に大きく寄与し自立生活を図られている方に贈られるものです。

- 柳瀬将希

4. 社会福祉事業協働・奉仕者表彰

この表彰は、一般市民の方で、社会福祉活動の各般にわたり積極的に協力援助を行いその功績が顕著である方や、永年にわたり賛助会費としてご協力いただいた企業・団体、並びに民生委員・児童委員の配偶者で多年にわたり協力援助した方に贈られるものです。

- 【民生委員・児童委員の配偶者】

- 工藤清子、山口紘一、加藤 剛

ボランティア連絡協議会 参加者団体をご紹介します

尾花沢市更生保護女性会

更生保護女性会は、罪を犯した人や非行のある少年達の立ち直りに協力する事を目的とした法務省管轄のボランティア団体で、社会を明るくする各種活動に取り組んでいます。



小学校であいさつ運動とティッシュ配り



高齢者施設へのプランター寄贈



更生施設へのスイカ訪問

趣旨に賛同して、一緒に活動して下さる会員を募集しています!

職員募集

私たちと一緒に働きませんか?

- 社会福祉士または介護支援専門員(ケアマネジャー) 若干名
地域包括支援センターまたは居宅介護支援事業所にて、要介護または要支援者の介護(予防)サービス計画の作成や、高齢者の相談業務を行います。在宅医療・介護の連携などの取り組みがあり、やりがいがありキャリアアップできます。
介護福祉士 若干名
デイサービス「和光園」で食事、入浴、排泄等の介助など高齢者の介護業務を行う職員を募集致します。
ホームヘルパー(パート職員)も募集しております。
応募希望の方は事前連絡の上、応募書類を送付して下さい。書類選考後、面接日時等をお知らせ致します。

詳細はこちらから



お問い合わせ先 TEL. 22-1092



おばなざわ ボランティアだより

第35号

令和8年3月31日発行

編集発行

尾花沢市社会福祉協議会
尾花沢市ボランティア連絡協議会
東光館内 ☎22-1092

ボランティア連絡協議会30周年記念事業

金澤和子さんの記念講演会を開催しました!

平成7年7月に発足した、ボランティア連絡協議会は今年創立30周年を迎えました。記念事業として昨年10月16日(木)山形県教育連絡協議会顧問の金澤和子さんを講師にお招きし、「30周年そして未来へ」をテーマにお話をいただき、これまでのボランティア活動の振り返りと、次世代へとつないでいく為に、私たちに今必要なことは何かを考えました。

講演後はお茶やお菓子をいただきながら、他グループと交流、親睦を深めました。



福祉おばなざわ

このような方に 利用していただいています

高齢者や知的障がい、精神障がいの
ある方などでお金の管理や引き出しが
できないなど日常生活に不安のある方
です。

病院に入院している方でも利用でき
ますが、福祉サービスを利用する予定
がある方が条件となっています。詳細
は下記の電話番号までお問い合わせせ
ください。

ごそんじですか? 福祉サービス利用援助事業



次のような お手伝いができます

- 福祉サービス利用のお手伝い**
(利用料を支払う手続き、日常生活に必要な事務的な手続き)
- 日常的な金銭管理のお手伝い**
(年金・福祉手当・生活費の引き出しや公共料金・税金などの支払い・口座引き落としの手続き、日用品等の購入代金を支払う手続き)
- 大切な書類のお預かり**
(通帳、印鑑、年金証書など)

利用料 / 1回 1,500円 (1時間程度、交通費を含みます)

窓口 / 尾花沢市社会福祉協議会 (市老人福祉センター東光館内) 電話 22-1092

ふれあい福祉相談所

『総合相談』毎週水曜日、午前10時～午後2時 (祝日を除く)

行政相談委員や民生委員、保護司、学識経験者の総合相談員が、あらゆる心配ごとのご相談に応じます。

『専門相談』『法律相談』

毎月第3水曜日、午前10時～午後3時 (祝日・8月・12月を除く)

弁護士、行政相談委員、人権擁護委員、総合相談員がご相談に応じます。法律相談は事前の電話予約制となりますので、前日までに申し込みください。オンラインになる場合もあります。



相談会場 … ふれあい福祉相談所 (市老人福祉センター東光館内) 電話 22-1092

寄附のお礼

～ご協力ありがとうございました～

令和7年12月23日に
JAみちのく村山女性部様
よりフードドライブの贈
呈がありました。



令和7年11月10日に
山形パナソニック株式会
社様より車椅子の贈呈が
ありました。



令和7年12月4日に
協立社北村山生協様より
フードドライブの贈呈が
ありました。



令和7年10月14日に
株式会社 友企画・総合葬
祭平安堂様より寄付金を
いただきました。